

- 中学校英語「話すこと」調査及び児童生徒質問紙調査（一部）について、児童生徒が活用するICT端末等を用いたオンライン方式により実施（調査問題は1セット）。
- 英語「話すこと」調査については、ネットワーク環境等を考慮して、調査実施日を分散して実施する。
 - ・ 4月18日（調査日当日）は、文部科学省が抽出した500校程度が実施 ⇒ 当日実施校
 - ・ 4月19日～5月26日の間に、約9,000校が文部科学省の指定する日に実施 ⇒ 期間内実施校

		実施日程	実施規模	実施方式	備考
中学校	英語「話すこと」調査 【 <u>当日実施校</u> 】	4月18日（火）	500校程度 （当日実施校は全国値が算出できるように文科省が抽出）	MEXCBT（※）を活用し オンライン方式で実施	結果は全国値として公表。
中学校	英語「話すこと」調査 【 <u>期間内実施校</u> 】	4月19日（水） ～5月26日（金） ※各学校の希望を踏まえて調整し、日にちを分散して実施	約9,000校 （当日実施校以外の全学校）		「参考値」として各教育委員会、学校及び生徒へ結果を返却。
児童生徒質問紙調査	小学校	4月10日（月） ～5月16日（火） ※各学校の希望を踏まえて調整し、日にちを分散して実施	最大80万人 （各学校の希望を踏まえて対象校を決定）	調査受託事業者の用意するシステムによりオンライン方式で実施 （MEXCBT（※）は使用しない）	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン方式での実施を希望しない学校については紙で実施。 ・ R4調査では、小中それぞれ約10万人規模で実施。
	中学校		最大20万人 （各学校の希望を踏まえて対象校を決定）	MEXCBT（※）を活用しオンライン方式で実施	

（※）「MEXCBT」：文部科学省CBTシステム。